

令和2年10月4日

米子市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定委員会
委員長 西井 通 様

(提 出 者)

氏 名

米子市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定委員会
委 員 手嶋 恒久

電話番号

令和2年度 第1回 米子市高齢者保健福祉計画及び

介護保険事業計画策定委員会での協議要望事項

- ① 令和元年5月16日に開催された、令和元年度第1回米子市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定委員会の途中に、手嶋が発言しました

「米子市内の介護保険第2号被保険者の実態調査」は、今まで実施されて
いなかったの、今後、いつ実施出来るのか教えてほしい。

(理 由)

過去に米子市では、第2号被保険者の実態調査は、未実施のようであるが、
高年齢者の第1号被保険者とは違う悩みが、中年齢者の第2号被保険者には有るが、
第2号被保険者の実態を熟慮しているのか？

- ② 令和2年1月29日の令和元年度第2回米子市高齢者保健福祉計画及び
介護保険事業策定委員会に、手嶋が提出しました協議事項の

「災害時要配慮者の福祉避難所への一次避難による災害発生前後の早期避難の推進に
ついて」の結論は、どうなったか、教えてほしい。



(理 由)

今年も、新型コロナウイルス蔓延時の自然災害や長時間停電等の発生など、要配慮者が避難所を利用する機会に遭遇する状況は、好転の見込みが無いので、今後、医療・介護従事者の要配慮者の避難行動への素早い対応が望まれるが、長期間の災害時の災害関連死は、自助・互助で防げるのか？
どうなっているのか教えて欲しい。

- ③ 認知症の人が住み慣れた場所で、自分らしく暮らしていく途中で、万が一に他人に対して損害を発生させた場合に、法律的には損害賠償が、発生しない場合もありますが、損害を受けた人に対して保証が出来る制度として「 保険 」がありますが、高齢者の個人賠償責任保険の加入の確認や促進に援助する制度が出来ないのか？

(理 由)

認知症の発病後も本人も家族も、多数の人々が住み慣れた自宅での継続的な生活を希望されると思うので、1年間で2000円未満の負担で、高額の補償金額が支払われるので、近隣の人々との摩擦を未然に防ぐ解決策の1つに考えられないのか？